



徳島中央公園

徳島中央公園は徳島城跡に開設した公園です。名前のとおり本市中心市街地に位置しており、明治43年に開設して以来今日まで、身近なレクリエーションの場として親しまれ、その由来や位置等から市民に象徴的な存在として親しまれています。

平成元年市制100周年を記念して、篤志家の寄贈により鷲の門が復元され、続いて、数寄屋橋の架け替え、徳島城博物館の開館により城跡公園として整備しました。

広大なこの公園は、城跡公園のみならず、江戸時代の遺産を活かした現代の公園としても整備しています。旧徳島城表御殿庭園、徳島城博物館、バラ園、流れ池等見どころがたくさんあり、その美観と位置・広さから近代公園としても市民に親しまれ、多くの人々に利用されています。

平成18年1月18日に、徳島中央公園内の徳島城跡が国指定史跡となりました。

鷲の門

徳島城の巽(南東の方向)に位置する表口見附のこの門は、造りが脇戸付の薬医門で、幕府に鷲を飼うからと申し立て建造したことからその名があると伝えられています。

昭和20年の徳島大空襲によって焼失しましたが、平成元年に復元寄贈されました。

夕暮れから午後10時までは、ライトアップを実施しています。



徳島中央公園開催イベント

- 3～4月 / お花見広場を中心に、約250本の桜(ソメイヨシノ)が見ごろをむかえます。この時期には、夜桜見学のためライトアップを実施します。
- 5月5日 / 教育委員会主催の子どもまつりを開催します。
- 10～11月 / 旧徳島城表御殿庭園内で、菊花展を開催します。



堀川

北は助任川、南西を寺島川(現在のJR線路)に囲まれた徳島城の東を守るために設けられた人工の堀で、徳島城の内堀となっており、「堀川」と呼ばれました。表御殿庭園内の「心字池」と地下樋道で連結し、池の水位の上下でその景趣に変化を求めよう工夫されていましたが現在は不通です。

堀川は助任川から導水しており、黒鯛(チヌ)・ボラ・ウナギ・エビなどの姿をみることができます。



徳島城博物館

徳島藩と蜂須賀家に関する歴史資料や美術工芸品を常設展示している徳島城博物館では、季節ごとに開催される企画展、各種の歳時イベント、博物館講座、子ども体験学習など、市民に文化の拠点として親しまれています。常設展示されている現存最古の和船「徳島藩御召鯨船 千山丸」(国指定重要文化財)は圧巻。



旧徳島城表御殿庭園

国指定の名勝であるこの公園は、もと徳島藩主蜂須賀公の居間や表書院の庭として作られました。

上田主水(宗箇)の作庭と伝えられる桃山様式の名園です。枯山水庭と築山泉水庭の二庭からなり、廻遊式で園内の散策が楽しめます。

旧徳島城表御殿庭園・☎088-656-2525

開園時間 / 9:00～17:00(入園は16:30まで)
 休園日 / 毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 12/28～1/4
 観覧料 / 大人50円 小人30円(団体割引有り)
 65歳以上・6歳以下・身体障害者等の方は無料

東側駐車場・☎088-655-9037

供用時間 / 8:30～18:00(10/1～3/31) 台数 / 普87・♿2台
 8:30～21:00(4/1～9/30)
 閉鎖日 / 12/29～1/3
 駐車料金 / 普通自動車 310円
 大型自動車 1,310円(観光バス駐車可) ※要予約

徳島城博物館・☎088-656-2525

開館時間 / 9:30～17:00(入館は16:30まで)
 休館日 / 毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 12/28～1/2
 観覧料 / 一般300円 高校生・大学生200円
 中学生以下は無料、団体割引(20人以上)有り
 ※特別展の観覧料は別に定めます。

西側駐車場・☎088-654-5350

供用時間 / 8:00～22:00 台数 / 普113・♿3台
 閉鎖日 / 12/29～1/3
 駐車料金 / 普通自動車 310円
 大型自動車 1,310円(マイクロバス駐車可) ※要予約

徳島市立体育館・☎088-654-5188

開館時間 / 9:00～21:00
 休館日 / 12/29～1/3
 利用可能種目 / バレーボール、卓球、バスケットボール等

徳島県立中央武道館・☎088-652-1831

開館時間 / 9:00～21:00
 休館日 / 毎週火曜日(祝日の場合は翌日) 12/28～1/4
 利用可能種目 / 柔道、剣道、弓道等



下乗橋

御殿への正面出入口にあたり、この橋を渡ると枡形が設けられ石垣や門によって厳重に守られていました。橋の名前は、橋の前で駕籠・馬などの乗り物から降りて歩いて渡ったことに由来しています。以前は木製の太鼓橋でしたが、1869年に花崗岩製となり、1908年現在のように水平の橋に改造されました。



数寄屋橋

徳島城の鬼門(北東)にあたる門が、旗櫓の下にあった数寄屋門。一名、不明門とも呼ばれたように、凶事の際以外には開かれることのない門でした。その数寄屋門の東側、堀に掛け渡された橋が数寄屋橋です。

長さ12m、幅3.5mの太鼓橋であり、現在は往時をしのばせる木製の橋が架けられています。



城山の貝塚

「城山の貝塚」は、徳島市の史跡に指定されています。約4,000～2,300年前の縄文時代後期～晩期を中心とする岩陰・洞窟遺跡で、現在第一号～三号貝塚を確認することができます。一号貝塚は城山南麓の巨岩の下から貝層が発見されたもので、縄文土器や弥生土器片が多数出土しました。



遊具施設



寂聴棧橋



遊具施設



幼児用遊具施設



バラ園



城山の貝塚



鳥居龍蔵記念碑



子供平和記念塔



弁天池



ランニング看板



菖蒲園



SL展示場

徳島中央公園



竜王さんのクス



数寄屋橋



魚の看板



石垣と堀川



蜂須賀家政像



弓櫓の石垣



鷺の門



下乗橋



舌石



お花見広場



徳島市立徳島城博物館



旧徳島城表御殿庭園



本丸東石垣